

西友(流通 BMS) 向け



iTERAN/AE
業務マニュアル【概要編】

【 第 1.7 版 】

2023 年 03 月 31 日

富士通 Japan 株式会社

目次	
1.	はじめに 2
2.	業務の流れ 3
2-1.	日次・月次業務 3
2-1-1.	日次業務の流れ..... 3
2-1-2.	月次業務の流れ..... 4
2-2.	各業務の流れ 5
2-2-1.	受注・出荷業務の流れ..... 5
2-2-2.	受領業務の流れ..... 6
3.	画面・帳票遷移図..... 7
4.	データ受信画面 8
5.	集計表受注一覧画面 10
6.	集計表受注差異一覧画面..... 12
7.	プルーフリスト出力画面..... 13
8.	集計表ピックアップリスト出力画面 14
9.	受注データファイル出力画面 15
10.	集計表受注データファイル出力画面..... 16
11.	検品システム連携ファイル出力画面..... 17
12.	納品リスト出力画面 18
13.	検品システム連携ファイル入力画面..... 19
14.	出荷送信画面 20
15.	出荷確定画面 21
16.	出荷確定データファイル出力画面 22
17.	集計表出荷確定データファイル出力画面 23
18.	大車輪 SaaS 連携ファイル出力画面 24
19.	大車輪 SaaS 連携ファイル入力画面 25
20.	受領一覧画面／受領明細画面..... 26
21.	受領差異確認一覧画面／受領差異確認明細画面..... 28
22.	各種帳票出力画面 30
23.	受領データファイル出力画面..... 31
24.	値札データファイル出力画面..... 32
25.	㈱サトー様用値札ファイル出力 33
26.	支払データファイル出力 34

1. はじめに

本マニュアルには iTERAN/AE の操作方法を記載しています。(本マニュアルの構成は下記を参照)
iTERAN/AE のインストール、初期設定等の説明は別紙「iTERAN/AE かんたんセットアップガイド」
をご参照ください。

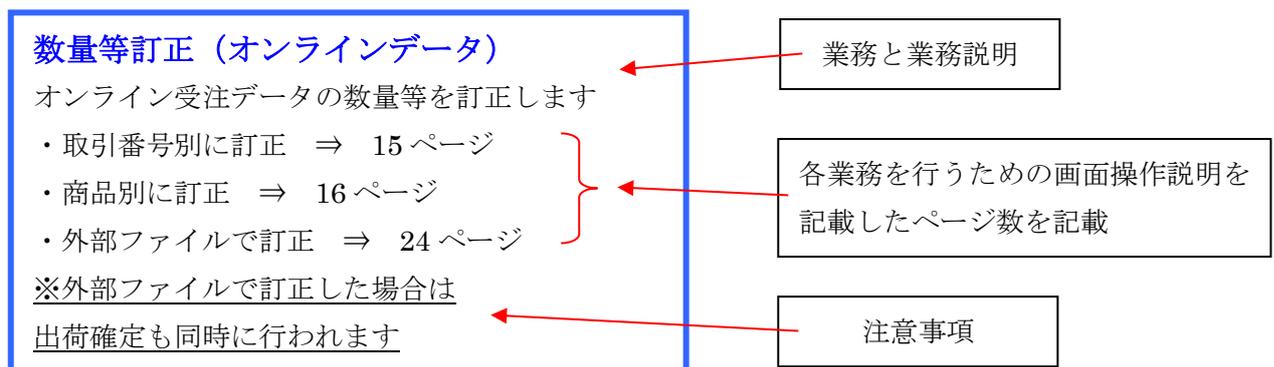
また、本書に記載されている用語等は、別紙「iTERAN/AE 共通機能マニュアル」の用語集をご参照く
ださい。

※本書では WindowsXP の画面例を記載しています。Windows7、Windows8.1、Windows10 では動作が若
干異なる場合があります。

◆業務マニュアルの使い方

本マニュアルは「業務の流れ」と「各画面詳細説明」の2つの構成となっています。業務の流れを「2. 業
務の流れ」でご確認いただき、それぞれの操作方法、表示項目等は「4. 画面説明」以降の該当ページをご
参照ください。

・業務の流れの見方は以下のようになっています。



2. 業務の流れ

2-1. 日次・月次業務

2-1-1. 日次業務の流れ

データ受信業務

1. インターネット経由（オンライン）で受注／集計表受注データの受信をします

◆ 受注／集計表受注データの処理 ⇒ 6 ページ

◆ 受領データの処理 ⇒ 7 ページ



受注業務

1. 画面、またはプルーフリスト・各種ピッキングリストにて、受注／集計表受注データの確認をします

2. 数量訂正がある場合は訂正します

3. 納品リストを出力します

◆ 受注・出荷業務の流れ ⇒ 6 ページ



受領業務

1. 画面または受信プルーフリストにて、受領データの確認をします

2. 出荷送信データ、受領データの差異を、出荷受領差異確認一覧画面にて確認をします

2-1-2. 月次業務の流れ

運用保守業務

1. パフォーマンス維持のため、定期的に不要になった過去データの削除をします

※指定した期間より過去の発注／集計表発注データを削除することができます

(各種マスタは削除されません)

◆過去データ削除方法

⇒ 別紙「iTERAN 共通機能マニュアル」内、

「5-3-4 各種設定業務 操作方法 データ整理設定」をご参照ください



2-2. 各業務の流れ

2-2-1. 受注・出荷業務の流れ

オンライン受注/集計表受注データの受信

インターネット経由で

受注/集計表受注データの受信をします

⇒ 9 ページ



画面、各種帳票にて受注/集計表受注データの確認

画面、またはプルーフリスト/各種ピックアップリストにて、受注/集計表受注データの確認をします

※必要があれば、受注/集計表受注データを外部ファイルに出力します

- ・画面で確認 ⇒ 11 ~ 12 ページ
- ・受注/集計表受注プルーフリスト出力 ⇒ 14 ページ
- ・各種ピックアップリスト出力 ⇒ 15 ページ
- ・受注/集計表受注データの外部ファイル出力 ⇒ 16 ~ 17 ページ



出荷確定

発注データの確定処理を行います

- ・出荷確定処理 ⇒ 22 ページ

検品システム連携ファイル入出力

出荷予定データの出力と出荷実績データの入力をします

- ・出荷予定データの外部ファイル出力 ⇒ 18、24 ページ
- ・出荷実績データの外部ファイル入力 ⇒ 21、25 ページ

※外部ファイルを入力した場合は出荷確定も同時に行われます



納品リストの出力

必要に応じて納品リストを出力します

- ・納品リスト出力 ⇒ 20 ページ



納品

実際の商品を納品してください



2-2-2. 受領業務の流れ

オンラインで受領データの受信

インターネット経由で受領データの受信をします
⇒ 9 ページ



画面、各種帳票にて受領データの確認

画面または受領リストにて、受領データの確認をします
※必要があれば、受領データを外部ファイルに出力します

- ・受領データを画面で確認 ⇒ 26 ページ
- ・各種リスト出力 ⇒ 30 ページ
- ・受領データの外部ファイル出力 ⇒ 31 ページ



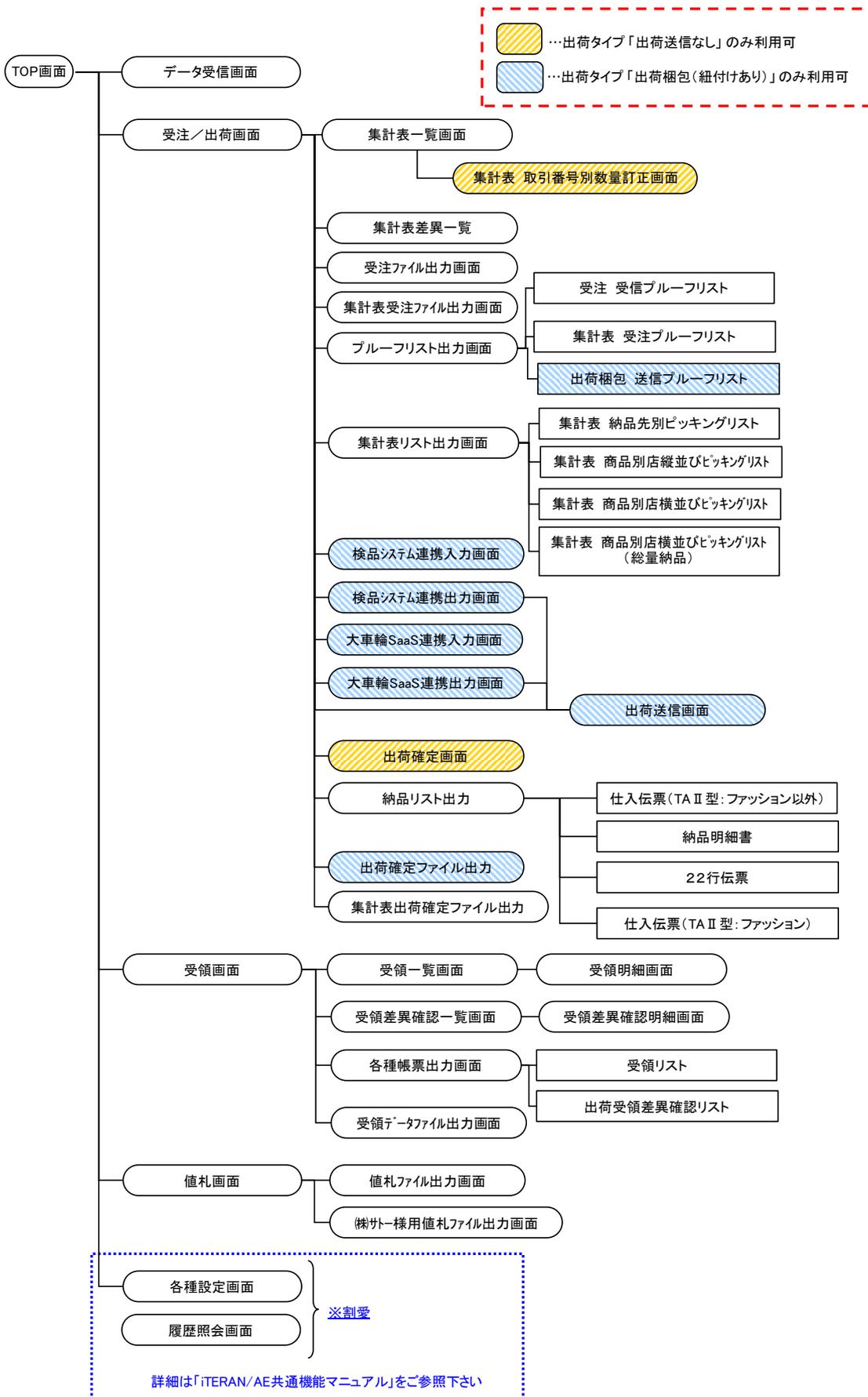
画面、各種帳票にて出荷・受領差異の確認

出荷送信データ、受領データの差異を画面または出荷受領差異確認リストにて、確認をします

- ・画面で確認 ⇒ 28 ページ
- ・出荷受領差異確認リスト出力 ⇒ 30 ページ



3. 画面・帳票遷移図

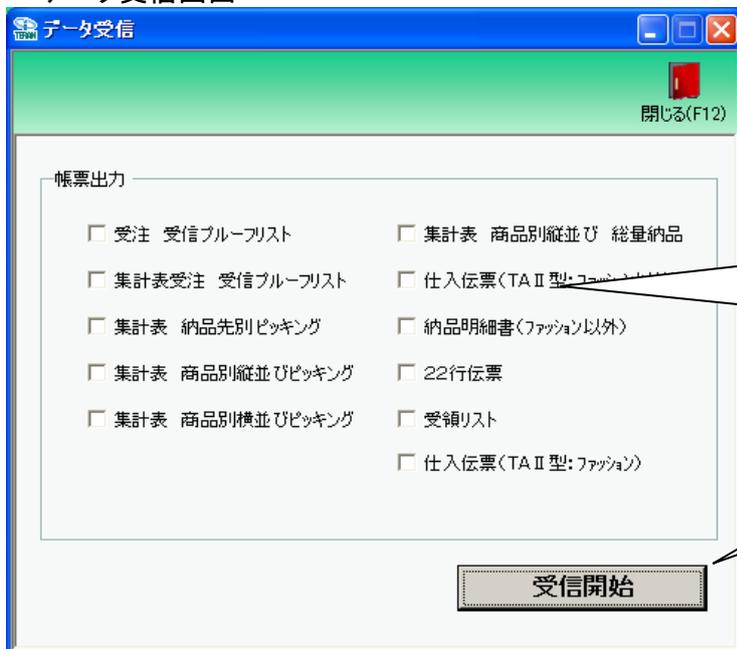


4. データ受信画面

受注/集計表受注データの受信を行う

◆データ受信画面表示方法 [TOP]画面⇒[データ受信]

・データ受信画面



①受信と同時に出力する帳票を選択します
※チェックは任意

②『受信開始』ボタンを押します

・データ受信結果画面(正常受信時)

データ種	通信バイト数	格納伝票件数	格納明細件数	エラー明細件数	結果	詳細
▶ 受注	1330 Byte	2	2	0	正常	正常
受領	1849 Byte	1	2	0	正常	正常
集計表発注	1220 Byte	2	2	0	正常	正常

④『閉じる』ボタンを押し、データ受信結果画面を閉じます

③受信結果を確認します

・データ受信結果画面(エラー発生時)

エラーが発生しています

データ種	通信バイト数	格納伝票件数	格納明細件数	エラー明細件数	結果	詳細
▶ 受注	1329 Byte	0	0	2	全件エラー	0行目のデータは項目数が足りません
受領	1849 Byte	1	2	0	正常	正常
集計表発注	1220 Byte	2	2	0	正常	正常

④『閉じる』ボタンを押し、データ受信結果画面を閉じます

③' エラー内容を確認します

【操作詳細】

- ①.受信と同時に出力する帳票を選択します
- ②.出力帳票の指定が終わったら、『受信開始』ボタンを押すことで受信が開始されます
- ③/③'. [データ受信結果]画面にて、受信結果を確認します
- ④/④'. 『閉じる』ボタンを押して、[データ受信結果]画面を閉じます



★ワンポイントアドバイス①★

『受信開始』ボタンによって、受注/集計受注データ全ての受信を行います
※データ種毎の受信を行うことはできません

★ワンポイントアドバイス②★

「出力帳票」内の帳票を選択して受信を開始すると、受信完了後、選択した帳票が自動的に印刷されます

★注意★

受信したデータの一部にエラーがあった場合は、正常なデータのみを格納します
※正常なデータ(格納したデータ)件数は、[データ受信結果]画面の「格納伝票」にて確認することができます



※データ受信画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

5. 集計表受注一覧画面

オンライン受信した集計表発注データを一覧で確認し、数量等の訂正を行います

◆集計表受注一覧画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[集計表一覧]

①表示対象の最終納品日を入力します

②『検索』ボタンを押します

③『詳細』ボタンを押し、数量訂正画面を開きます

詳細	取引先	直接納品日	納品先コード	直接納品先名	取引番号(PO)	POタイプ	バラ数合計	原価金額合計	伝票打切日	状況
詳細	111111789テスト	20230403	09999	テスト DC	1000000001	73	750.0	620,000	2023-04-03	0未確定
詳細	111111789テスト	20230403	09999	テスト DC	1000000002	73	750.0	620,000	2023-04-03	0未確定
詳細	111111789テスト	20230403	09999	テスト DC	1000000003	73	750.0	620,000	2023-04-03	0未確定

⑤『保存』ボタンを押します
→訂正が確定されます

⑥『閉じる』ボタンを押し、集計表受注一覧画面に戻ります

④必要に応じて、ケース(出荷)を訂正します

直接納品先コード	POタイプ	納品経路	通過在庫区分	商品区分	発注者コード	取引先コード	種別
09999	73	02センター納品	01:TC	01定番	0050	111111789	73
テスト DC		02店別納品	00無指定		カンキガイヤセイユ	テストヒキサキ	9

発注日	直接納品日	伝票打切日
20230401	20230403	2023-04-03
	20230405	

発注者商品コード	GTIN(JAN)	行	最終納品先	一括入力	00001 テスト 01	00002 テスト 02	00003 テスト 03	00004 テスト 04	00005 テスト 05
04931234567801	04931234567801	001	ケース数(発注)		4	10	12	8	6
テストアイテム 01	カラー 01/キカ 01		ケース数(出荷)	ALL0	3	10	12	8	6
00	5	39	伝票番号		9900001	9900002	9900003	9900004	9900005
04931234567802	04931234567802	002	ケース数(発注)		18	5	2	15	10
テストアイテム 02	カラー 02/キカ 02		ケース数(出荷)	ALL0	18	5	2	15	10
00	5	50	伝票番号		9900001	9900002	9900003	9900004	9900005
04931234567803	04931234567803		ケース数(発注)		11	5	24	16	4
テストアイテム 03	カラー 03		ケース数(出荷)		11	5	24	16	4
00	5		伝票番号		9900001	9900002	9900003	9900004	9900005

バラ数合計 745 ケース数(出荷)合計 92 原価金額合計 617,000

【操作詳細】

- ①「対象期間」に表示対象の直接納品日を入力します
- ②『検索』ボタンを押すことで、「集計表受注一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
- ③『詳細』ボタンを押して、数量訂正画面を開きます
- ④.必要に応じて『直接納品日』『ケース数(出荷)』の訂正を行います
- ⑤.訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します
- ⑥.『閉じる』ボタンを押し、集計表受注一覧画面に戻ります



★ワンポイントアドバイス①★

「対象期間」の左のコンボボックスのみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

「絞込条件」を指定すると、条件に合ったデータだけが「集計表受注一覧」に表示されます

★注意①★

出荷梱包の場合、修正できません。



※集計表受注一覧画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

6. 集計表受注差異一覧画面

集計表受注データと受注データの差異を表示します

◆集計表受注差異一覧画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[集計表差異一覧]

①表示対象の直接納品日を入力します

②『検索』ボタンを押します

共通情報					集計表受注データ			受注データ		
直接納品日	差異区分	取引先	取引番号(PO)	発注日	バラ数合計	重量合計	原価金額合計	バラ数合計	重量合計	原価金額合計
20101101	0-一致	123456789テスト	9876543212	20101027	1,130		942,000	1,130		942,000
20101101	2-集計表のみ	123456789テスト	9876543213	20101027	1,035		912,000			
20101101	2-集計表のみ	123456789テスト	9876543214	20101027	1,069		883,300			
20101101	2-集計表のみ	123456789テスト	9876543215	20101027	435		265,300			
20101101	1-受注のみ	223456789テスト	9876543213	20101027				1,035		912,000
20101101	1-受注のみ	323456789テスト	9876543214	20101027				1,069		883,300
20101101	1-受注のみ	423456789テスト	9876543215	20101027				435		265,300

【操作詳細】

- ①「対象期間」に表示対象の直接納品日を入力します
- ②『検索』ボタンを押すことで、「差異一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます



★ワンポイントアドバイス①★

「対象期間」の左のコンボボックスのみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

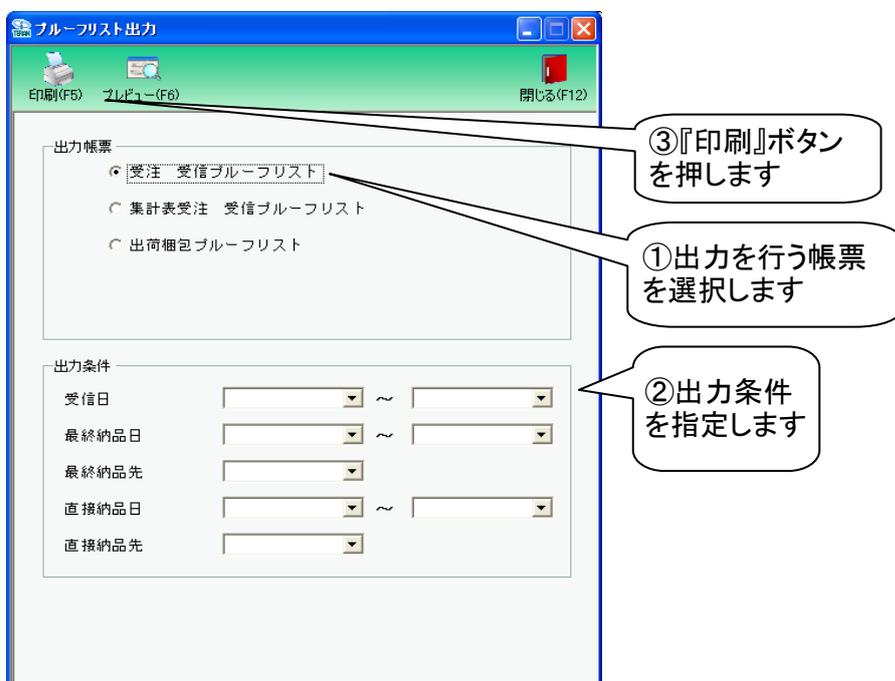
「絞込条件」を指定すると、条件に合ったデータだけが「差異一覧」に表示されます

※.集計表受注差異一覧画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

7. プルーリスト出力画面

受注受信／集計表受注／出荷梱包プルーリストの出力を行います

◆プルーリスト出力画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[プルーリスト出力]



【操作詳細】

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

『印刷』ボタンを押す前に、『プレビュー』ボタンを押すと、出力される帳票をプレビュー画面で確認することができます
※プレビュー画面から直接出力することもできます

★注意①★

出荷送信なしの場合、出荷梱包プルーリストは出力されない。

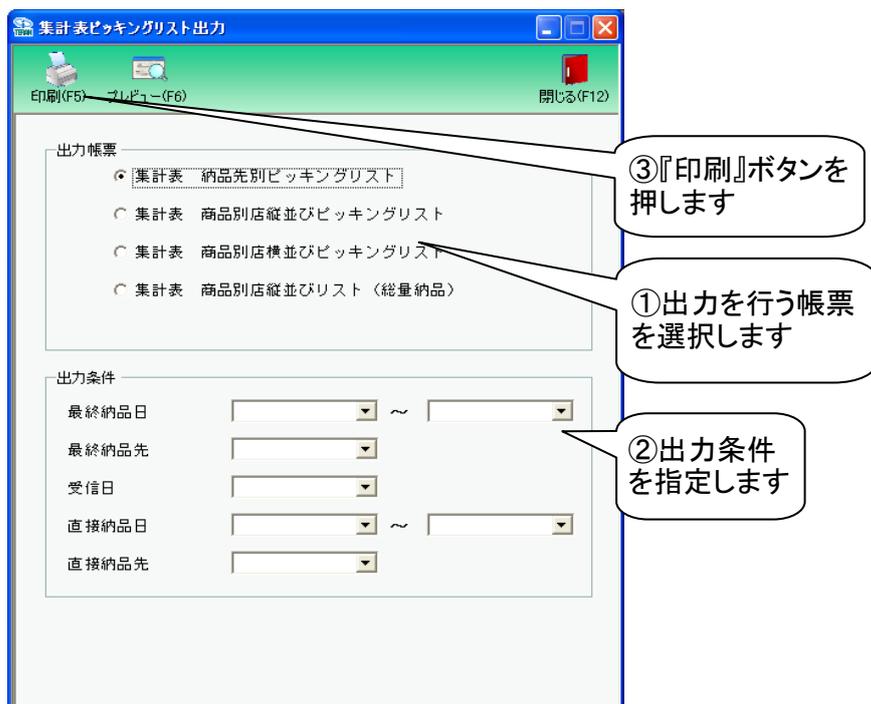


- ※1.プルーリスト出力画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください
- ※2.プレビュー画面については、「付録.プレビュー画面について」をご参照ください
- ※3.プリンタの設定に関しては、別紙「iTERAN共通機能マニュアル」内、「各種業務 操作方法 プリンタ設定」をご参照ください

8. 集計表ピッキングリスト出力画面

集計表データのピッキングリストの出力を行います

◆ピッキングリスト出力画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[集計表リスト出力]



【操作詳細】

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

『印刷』ボタンを押す前に、『プレビュー』ボタンを押すと、出力される帳票をプレビュー画面で確認することができます
※プレビュー画面から直接出力することもできます

※1.ピッキングリスト出力画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

※2.プレビュー画面については、「付録.プレビュー画面について」をご参照ください

※3.プリンタの設定に関しては、別紙「iTERAN共通機能マニュアル」内、「各種業務 操作方法 プリンタ設定」をご参照ください

9. 受注データファイル出力画面

受注データの外部ファイル出力を行います

◆受注データファイル出力画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[受注データファイル出力]

The screenshot shows a software window titled '受注データファイル出力' (Order Data File Output). It contains the following elements:

- 出力ファイル形式 (Output File Format):** Radio buttons for 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length).
- 出力条件 (Output Conditions):** Three dropdown menus for '受信日' (Reception Date), '最終納品日' (Final Delivery Date), and '最終納品先' (Final Delivery Destination). The '最終納品日' dropdown includes a tilde (~) symbol.
- 出力ファイルパス (Output File Path):** A text input field with a '参照' (Reference) button next to it.
- 出力処理開始 (Start Output Processing):** A button at the bottom center.

Four callout boxes provide instructions:

- ① 出力するファイルの形式を選択します (Select the format of the file to be output)
- ② 出力条件を指定します (Specify the output conditions)
- ③ 出力ファイルパスを入力します (Enter the output file path)
- ④ 『出力処理開始』ボタンを押します (Press the 'Start Output Processing' button)

【操作詳細】

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス★

『出力条件』の『~』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください



- ※1. 受注データファイル出力画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください
- ※2. 出力ファイルレイアウト初期値に関しては、別紙「外部データ連携ファイル入出力レイアウト初期値」をご参照ください
- ※3. 出力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「iTERAN共通機能マニュアル」内、「各種業務業務 操作方法 入出力レイアウト設定」をご参照ください

10. 集計表受注データファイル出力画面

集計表受注データの外部ファイル出力を行います

◆集計表受注データファイル出力画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[集計表受注データファイル出力]

①出力するファイルの形式を選択します

②出力条件を指定します

③出力ファイルパスを入力します

④『出力処理開始』ボタンを押します

【操作詳細】

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス★

『出力条件』の『~』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください



- ※1.集計表受注データファイル出力画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください
- ※2.出力ファイルレイアウト初期値に関しては、別紙「外部データ連携ファイル入出力レイアウト初期値」をご参照ください
- ※3.出力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「iTERAN共通機能マニュアル」内、「各種業務業務 操作方法 入出力レイアウト設定」をご参照ください

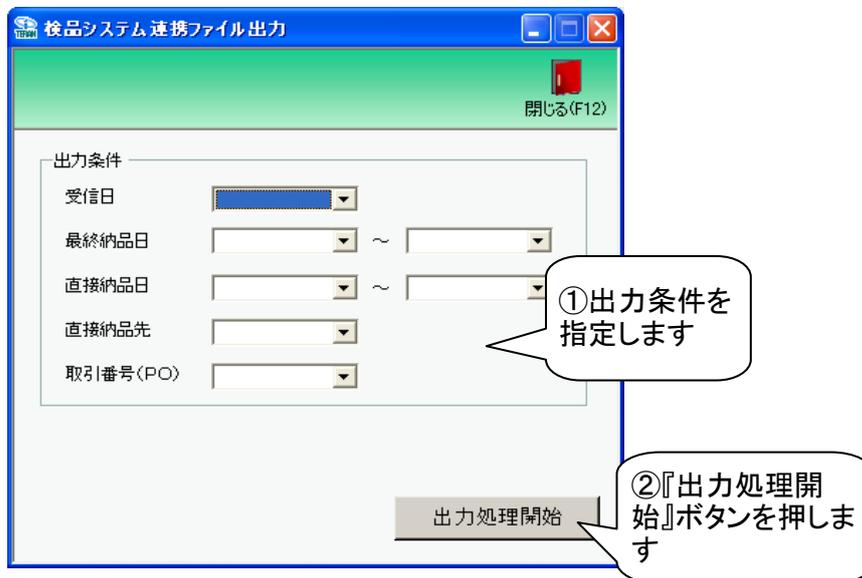
11. 検品システム連携ファイル出力画面

検品システム連携用のデータ(出荷予定データ)の外部ファイル出力を行います

◆検品システム連携ファイル出力画面表示方法 [受注/出荷]⇒[検品システム連携出力]

『受注/出荷業務メニュー(検品システム連携)』の『検品システム連携出力』ボタンを押すと表示されます

※[各種設定]⇒[出荷機能設定]にて出荷タイプの「出荷梱包(紐付けあり)」と出荷梱包作成条件の「検品システム連携使用」を選択して『保存』ボタンを押します



【操作詳細】

①.出力条件を各コンボボックスにて指定します

②.出力条件の指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

ファイル出力が完了すると検品システム側で出荷予定データの取込が可能になります
検品システムで出荷実績データの作成後、検品システム連携ファイル入力画面よりファイル入力を行ってください

★注意①★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください

★注意②★

ファイル出力パス、ファイル出力レイアウトは変更することはできません

※1.本画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

12. 納品リスト出力画面

仕入伝票(ターンアラウンドⅡ型)、納品明細書等の出力を行います

◆納品リスト出力画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[納品リスト出力]

③『印刷』ボタンを
押します

①出力を行う帳票
を選択します

②出力条件を
指定します

【操作詳細】

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

『印刷』ボタンを押す前に、『プレビュー』ボタンを押すと、出力される帳票をプレビュー画面で確認することができます
※プレビュー画面から直接出力することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、出力対象で指定した範囲全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください



※1.納品リスト出力画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

※2.プレビュー画面については、「付録.プレビュー画面について」をご参照ください

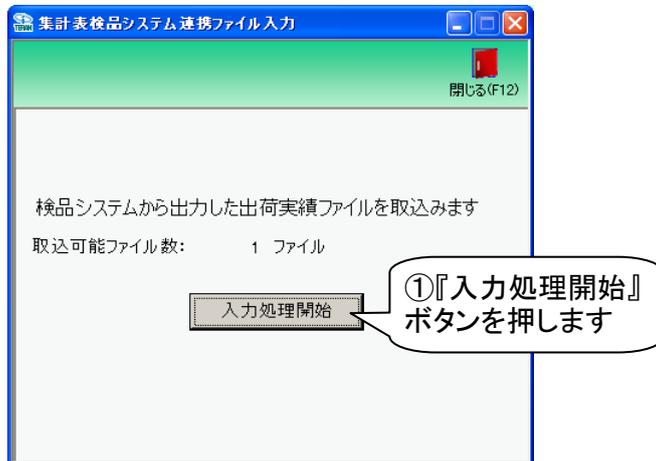
※3.プリンタの設定に関しては、別紙「iTERAN共通機能マニュアル」内、「各種業務 操作方法 プリンタ設定」をご参照ください

13. 検品システム連携ファイル入力画面

検品システム連携データ(出荷実績データ)のファイル入力を行います

◆検品システム連携ファイル入力画面表示方法 [受注/出荷]⇒[検品システム連携入力]

『受注/出荷業務メニュー(検品システム連携)』の『検品システム連携入力』ボタンを押すと表示されます
※[各種設定]⇒[出荷機能設定]にて出荷タイプの「出荷梱包(紐付けあり)」と出荷梱包作成条件の「検品システム連携使用」を選択して『保存』ボタンを押します



【操作詳細】

①『入力処理開始』ボタンを押すことで検品システムから出力した出荷実績データの入力が始まります



★ワンポイントアドバイス①★

取込可能ファイル数が0の時は、取り込みを行うことはできません
検品システム側で出荷実績データの作成後、改めて当画面より取込を行ってください

★ワンポイントアドバイス②★

「出荷未送信」受注データに対する数量等の訂正と出荷確定処理を行います

★注意①★

入力ファイル内にエラーデータがある時は、全入力データの取込を破棄しますので注意してください

※検品システム側でエラーデータを修正し、再度ファイル入力を行ってください

★注意②★

新規受注データの inputs は、できません



※1.本画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

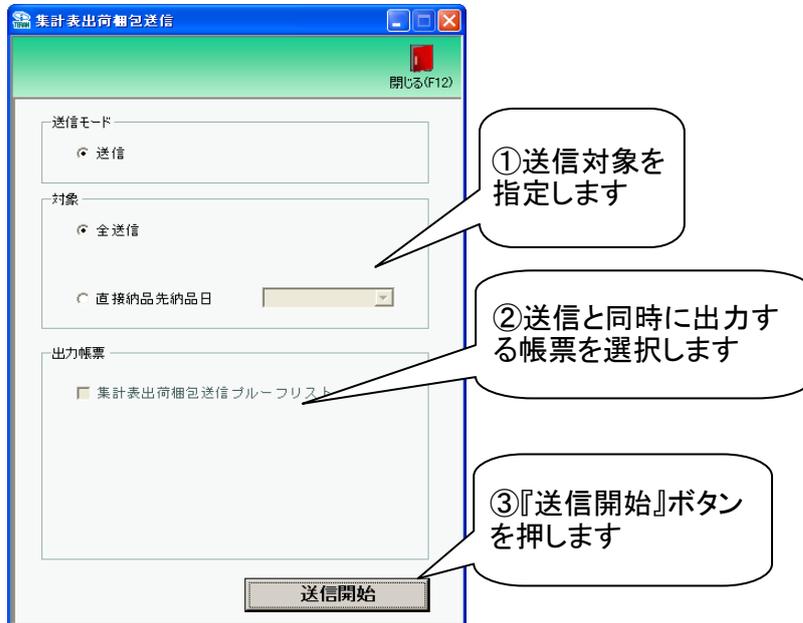
14. 出荷送信画面

出荷確定済データの送信を行います

◆出荷送信画面表示方法 [受注/出荷]⇒[出荷送信]

『受注/出荷業務メニュー(検品システム連携)』の『出荷送信』ボタンを押すと表示されます

※[各種設定]⇒[出荷機能設定]にて出荷タイプの「出荷梱包(紐付けあり)」と出荷梱包作成条件の「検品システム連携使用」を選択して『保存』ボタンを押します



【操作詳細】

- ①.送信対象を指定します
- ②.送信と同時に出力する帳票を選択します
- ③.送信対象、出力帳票の指定が終わったら、『送信開始』ボタンを押すことで送信が開始されます



★ワンポイントアドバイス★

「出力帳票」で『集計表出荷梱包送信プルーフリスト』を選択して送信を開始すると、送信完了後、『集計表出荷梱包送信プルーフリスト』が自動的に印刷されます

★注意①★

未送信出荷確定済データが存在しない状態では、出荷送信を行うことはできません
※出荷送信を行うには[検品システム連携入力]画面にて出荷実績データを取り込む必要があります



※本画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

15. 出荷確定画面

出荷データの確定／確定解除を行います

◆出荷確定画面表示方法 [受注/出荷]⇒[出荷確定]

選択	取引先	直接納品日	納品先コード	直接納品先名	取引番号(PO)	POタイプ	バラ数合計	原価金額合計	伝票打切日	商品区分
<input type="checkbox"/>	111111789テスト社	20230403	09999	テスト DC	1000000001	73	750.0	620,000	2023-04-03	01:定番
<input type="checkbox"/>	111111789テスト社	20230403	09999	テスト DC	1000000002	73	750.0	620,000	2023-04-03	01:定番
<input type="checkbox"/>	111111789テスト社	20230403	09999	テスト DC	1000000003	73	750.0	620,000	2023-04-03	01:定番

【操作詳細】

- ①『未確定データ』または『確定済データ』のどちらかを選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ②.確定を行うデータにチェックを付けます
※確定解除を行う場合、確定解除を行うデータにチェックを付けます
- ③.『確定』ボタンを押すことでチェックしたデータを出荷確定済みにします
※『確定解除』ボタンを押すことでチェックしたデータを出荷未確定にします



★ワンポイントアドバイス★

『絞込条件』を指定すると、条件に合った出荷データのみが『明細一覧』に出てくるようになります

★注意①★

『絞込条件』を選択すると、変更したチェックの状態が破棄され、初期のチェック状態に戻ってしまうので注意してください



※本画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

16. 出荷確定データファイル出力画面

出荷確定／送信データの外部ファイル出力を行います

◆出荷確定データファイル出力画面表示方法 [受注/出荷]⇒[出荷確定ファイル出力]

①出力するファイルの形式を選択します

②出力条件を指定します

③出力ファイルパスを入力します

④『出力処理開始』ボタンを押します

【操作詳細】

- ①.出力するファイルの形式を『CSV』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください



- ※1.本画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください
- ※2.出力ファイルレイアウト初期値に関しては、別紙「外部データ連携入出力レイアウトの初期値」をご参照ください
- ※3.出力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「共通機能マニュアル」内、「各種設定業務 操作方法 入出力レイアウト設定」をご参照ください

17. 集計表出荷確定データファイル出力画面

出荷梱包送信データの外部ファイル出力を行います

◆集計表出荷確定データファイル出力画面表示方法 [受注/出荷]⇒[集計表出荷確定ファイル出力]

①出力するファイルの形式を選択します

②出力条件を指定します

③出力ファイルパスを入力します

④『出力処理開始』ボタンを押します

【操作詳細】

- ①.出力するファイルの形式を『CSV』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください



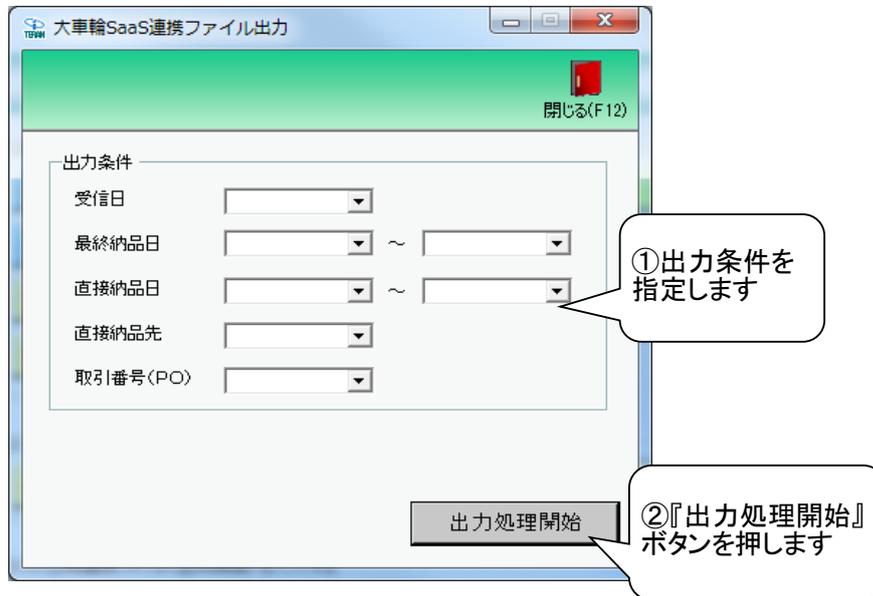
- ※1.本画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください
- ※2.出力ファイルレイアウト初期値に関しては、別紙「外部データ連携入出力レイアウトの初期値」をご参照ください
- ※3.出力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「共通機能マニュアル」内、「各種設定業務 操作方法 入出力レイアウト設定」をご参照ください

18. 大車輪 SaaS 連携ファイル出力画面

(株)サトー社製品「大車輪SaaS」連携用のデータ(出荷予定データ)の外部ファイル出力を行います

◆検品システム連携ファイル出力画面表示方法 [受注/出荷]⇒[検品システム連携出力]

※[各種設定]⇒[出荷機能設定]にて出荷タイプの「出荷梱包(紐付けあり)」と出荷梱包作成条件の「検品システム連携使用」を選択して『保存』ボタンを押します



【操作詳細】

①.出力条件を各コンボボックスにて指定します

②.出力条件の指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます

※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

ファイル出力が完了すると大車輪SaaS側で出荷予定データの取込が可能になります

大車輪SaaSで出荷実績データの作成後、大車輪連携ファイル入力画面より入力を行ってください

★注意①★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください

★注意②★

ファイル出力パス、ファイル出力レイアウトは変更することはできません

※それぞれ大車輪SaaSと連携ができるように予め設定されています



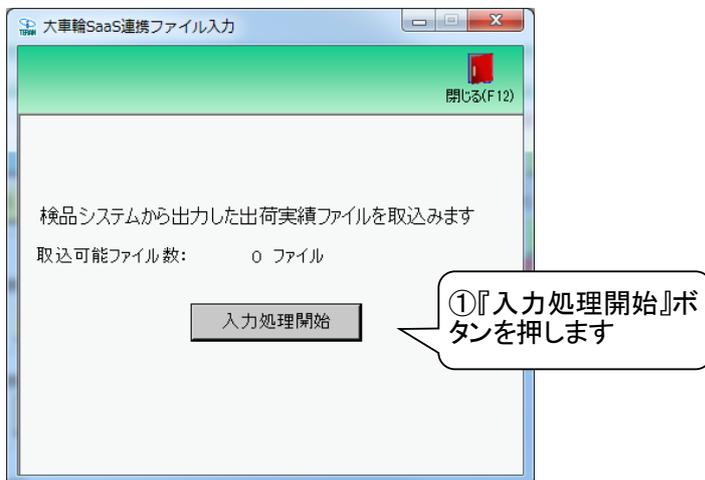
※1.本画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

19. 大車輪 SaaS 連携ファイル入力画面

(株)サトー社製品「大車輪SaaS」連携データ(出荷実績データ)のファイル入力を行います

◆大車輪連携ファイル入力画面表示方法 [受注/出荷]⇒[大車輪連携ファイル入力]

※[各種設定]⇒[出荷機能設定]にて出荷タイプの「出荷梱包(紐付けあり)」と出荷梱包作成条件の「検品システム連携使用」を選択して『保存』ボタンを押します



【操作詳細】

①『入力処理開始』ボタンを押すことで大車輪SaaSから出力した出荷実績データの入力が始まります



★ワンポイントアドバイス①★

取込可能ファイル数が0の時は、取り込みを行うことはできません
検品システム側で出荷実績データの作成後、改めて当画面より取込を行ってください

★ワンポイントアドバイス②★

「出荷未送信」受注データに対する数量等の訂正と出荷確定処理を行います

★注意①★

入力ファイル内にエラーデータがある時は、全入力データの取込を破棄しますので注意してください

※エラーデータを修正し再度ファイル入力を行ってください

★注意②★

新規受注データの inputs は、当画面からはできません



※1.本画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

20. 受領一覧画面／受領明細画面

受領データを一覧／明細画面にて確認を行います

◆受領一覧画面表示方法 [受領業務]⇒[受領一覧]

①表示対象の計上日を入力します

②『検索』ボタンを押します

③『詳細』ボタンを押し、受領明細画面を開きます

詳細	データ種	計上日	最終納品日	取引番号(PO)	計上部署コード	デバ	ベンダーケース	原価金額合計	数量合計	発注単位数計
詳細	0受領	20110520	20110520	6800030009	07498	29	0	8,600	40	
詳細	0受領	20110509	20110509	9876543211	09991	78	0	4,120	148	

④『閉じる』ボタンを押し、受領一覧画面に戻ります

取引番号(PO)
6800030009

取引情報

直接納品先コード	最終納品先コード	計上部署コード	発注者コード	支払法人コード	取引先コード
直接納品GLN	最終納品先GLN	計上部署GLN	発注者GLN	支払法人GLN	取引先GLN
07498	07498	07498	0050	0050	012762290
4973450006389	4973450006389	4973450006389	4973450000004	4973450000004	0
デバ	発注日	計上日			
ベンダーケース	最終納品日				
29	20110511	20110520			
0	20110520				

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN(JAN)	商品コード区分	行	発注単位	原単価	受領単位数	出荷単位数	発注単位数
商品名				単位コード	受領原価金額	受領数量	出荷数量	発注数量
002905611	04905008754695	999	001	10	2.10			2
				00個	4.200	20.0	2.0	20.0
002908413	04905008753582	999	002	10	2.20			2
				00個	4.400	20.0	2.0	20.0

数量合計 40 原価金額合計 8,600

【操作詳細】

- ①「対象期間」に表示対象の計上日を入力します
- ②『検索』ボタンを押すことで、「受領一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
- ③『詳細』ボタンを押して、受領明細画面を開きます
- ④『閉じる』ボタンを押し、受領一覧画面に戻ります



★ワンポイントアドバイス①★

「対象期間」の左のコンボボックスのみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます

※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

「絞込条件」を指定すると、条件に合ったデータだけが「受領一覧」に表示されます

★注意★

『絞込条件』に表示されるデータは『受領一覧』に表示されているデータの中からしか選択できません



※本画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

21. 受領差異確認一覧画面／受領差異確認明細画面

出荷データと受領データの差異を一覧画面、明細画面にて確認を行います

◆受領差異確認一覧画面表示方法 [受領]⇒[受領差異一覧]

受領差異確認一覧

①表示対象の計上日を入力します

②『検索』ボタンを押します

③『詳細』ボタンを押し、受領差異明細画面を開きます

詳細	計上日	取引番号(PO)	計上部署コード	出荷数量計	受領数量計	出荷原金額計	受領原金額計	差異区分
詳細	20110520	6800030009	07498	0	40	0	8,600	2:受領のみ
詳細	20110509	9876543211	09991	0	148	0	4,120	2:受領のみ
詳細	20101101	9876543212	09999	1,130	0	942,000	0	1:出荷のみ

受領差異確認明細

④『閉じる』ボタンを押し、受領返品差異確認一覧画面に戻ります

取引番号(PO)
6800030009

取引情報

直接納品先コード	最終納品先コード	計上部署コード	発注者コード	支払法人コード	取引先コード
直接納品先GLN	最終納品先GLN	計上部署GLN	発注者GLN	支払法人GLN	取引先GLN
07498	07498	07498	0050	0050	012762290
4973450006389	4973450006389	4973450006389	4973450000004	4973450000004	0
子バ	発注日	計上日			
ヘッダーケース	最終納品日				
29	20110511	20110520			
0	20110520				

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN(JAN)	商品コード区分	行	出荷原価金額	受領原価金額	単位コード	発注単位	出荷数量	受領数量
002905611	04905008754695	999	001	0	4,200	00個	10	0.0	20.0
002908413	04905008753582	999	002	0	4,400	00個	10	0.0	20.0

出荷数量合計 | 0 受領数量合計 | 40 出荷原価金額合計 | 0 受領原価金額合計 | 8,600

【操作詳細】

- ①「対象期間」に表示対象の計上日を入力します
- ②『検索』ボタンを押すことで、「差異確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
- ③『詳細』ボタンを押して、詳細照会画面を開きます
- ④『閉じる』ボタンを押し、受領差異確認一覧画面に戻ります



★ワンポイントアドバイス①★

「対象期間」の左のコンボボックスのみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

「絞込条件」を指定すると、条件に合ったデータだけが「差異確認一覧」に表示されます

★注意★

『絞込条件』に表示されるデータは『差異確認一覧』に表示されているデータの中からしか選択できません

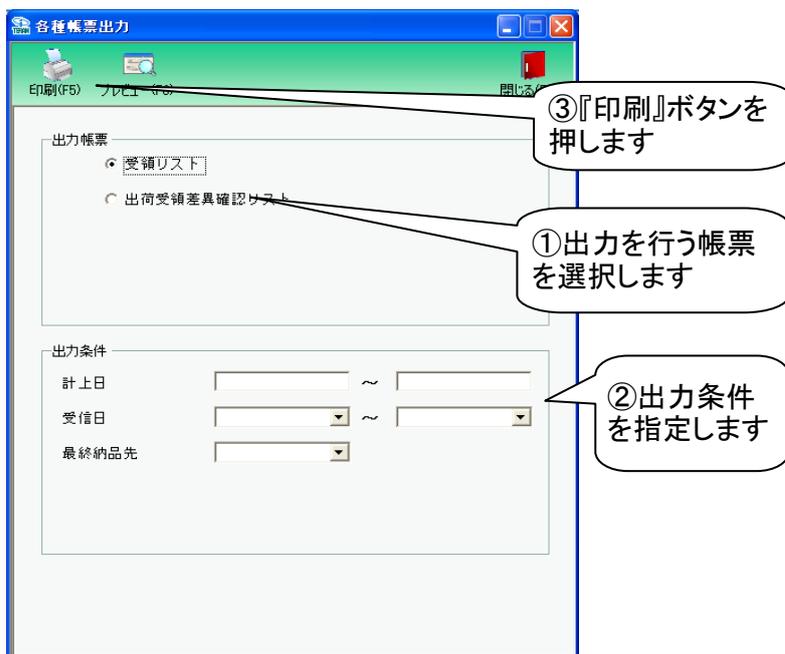


- ※1.受領差異確認一覧画面の詳細に関しては、「付録.受領差異確認一覧画面詳細」をご参照ください
- ※2.受領差異確認明細画面の詳細に関しては、「付録.受領差異確認明細画面詳細」をご参照ください

22. 各種帳票出力画面

受領/出荷受領差異確認リストの出力を行います

◆各種帳票出力画面表示方法 [受領業務]⇒[各種帳票出力]



【操作詳細】

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

『印刷』ボタンを押す前に、『プレビュー』ボタンを押すと、出力される帳票をプレビュー画面で確認することができます
※プレビュー画面から直接出力することもできます

★ワンポイントアドバイス③★

出力帳票を変更すると、絞込条件の項目が変更されます。

★注意★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください



※1.本画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

※2.プレビュー画面については、「付録.プレビュー画面について」をご参照ください

※3.プリンタの設定に関しては、別紙「共通機能マニュアル」内、「各種設定業務 操作方法 プリンタ設定」をご参照ください

23. 受領データファイル出力画面

受領データの外部ファイル出力を行います

◆受領データファイル出力画面表示方法 [受領業務]⇒[受領データファイル出力]

①出力するファイルの形式を選択します

②出力条件を指定します

③出力ファイルパスを入力します

④『出力処理開始』ボタンを押します

【操作詳細】

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックス、テキストボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックス、テキストボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください



※1.本画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

※2.出力ファイルレイアウト初期値に関しては、別紙「外部データ連携入出力レイアウトの初期値」をご参照ください

※3.出力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「共通機能マニュアル」内、「各種設定業務 操作方法 入出力レイアウト設定」をご参照ください

24. 値札データファイル出力画面

値札データの外部ファイル出力を行います

◆値札データファイル出力画面表示方法 [TOP]⇒[値札]⇒[値札データファイル出力]

①出力するファイルの形式を選択します

②出力条件を指定します

③出力ファイルパスを入力します

④『出力処理開始』ボタンを押します

【操作詳細】

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス★

値札データ内繰返し項目の繰返し回数は、「バーコード情報」は「3回」、「印字情報」は「30回」が初期値で設定されています
初期値を変更するには[入出力レイアウト設定]画面から変更を行ってください

★注意★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください



- ※1.本画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください
- ※2.出力ファイルレイアウト初期値に関しては、別紙「外部データ連携入出力レイアウトの初期値」をご参照ください
- ※3.出力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「共通機能マニュアル」内、「各種設定業務 操作方法 入出力レイアウト設定」をご参照ください

25. (株)サトー様用値札ファイル出力

(株)サトー様製値札発行機用の連携データを外部ファイル出力します

◆(株)サトー様用値札ファイル出力画面表示方法 [TOP]⇒[値札]⇒[(株)サトー様用ファイル出力]

【操作詳細】

- ①.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ②.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス★

当画面にて出力できるファイルは、株式会社サトー様製値札発行機用の連携ファイルになります
※出力レイアウトを変更することはできません

★注意★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください



※1.本画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

※2.出力ファイルレイアウト初期値に関しては、別紙「外部データ連携入出力レイアウトの初期値」をご参照ください

26. 支払データファイル出力

支払データの外部ファイル出力を行います

◆支払データファイル出力画面表示方法 [請求/支払業務]⇒[支払ファイル出力]

The screenshot shows a window titled '支払データファイル出力' (Payment Data File Output) with a close button (F12). The window contains the following elements:

- 出力ファイル形式 (Output File Format):** Radio buttons for 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length).
- 出力条件 (Output Conditions):** Four rows of dropdown menus: '対象期間終了日' (Target Period End Date), '計上部署コード' (Accounting Department Code), '受信日' (Reception Date), and 'デバコード' (Dev Code). Each row has a '~' symbol between the first and second dropdowns.
- 出力ファイルパス (Output File Path):** A text input field with a '参照' (Reference) button to its right.
- 出力処理開始 (Start Output Processing):** A button at the bottom center.

Four callout boxes point to these elements:

- ① 出力するファイルの形式を選択します (Select the format of the file to be output)
- ② 出力条件を指定します (Specify output conditions)
- ③ 出力ファイルパスを入力します (Enter the output file path)
- ④ 『出力処理開始』ボタンを押します (Press the 'Start Output Processing' button)

【操作詳細】

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックス、テキストボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『~』が存在するコンボボックス、テキストボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になりますので注意してください



※1. 本画面の詳細に関しては、別紙「業務マニュアル【画面・詳細編】」をご参照ください

※2. 出力ファイルレイアウト初期値に関しては、別紙「外部データ連携入出力レイアウトの初期値」をご参照ください

※3. 出力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「共通機能マニュアル」内、「各種設定業務 操作方法 入出力レイアウト設定」をご参照ください

ご注意

- 本製品の一部または全部を弊社の書面による許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
- 本製品の内容・仕様は訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- Microsoft、Windows7、Windows8.1、Windows10、.NET Framework は 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

iTERAN/AE

Copyright© 富士通 Japan 株式会社 2023